

■研究の概要等

(1) 実践研究テーマ

- 「語学力を生かしたホスピタリティマネジメントとコミュニケーション」
～（北海道の）観光関連産業で活躍するグローバル・リーダーの育成～

商業の各分野の学習を通して習得した知識や技術を、国際経済科で学んだ外国語と体系的横断的に関連付け、北海道の観光産業の発展に寄与する人材を育成するとともに、グローバルな視点を持ち、国際社会で活躍できる人材を育成する。

(2) 実践研究の実施目的（目標）

- ① 地域の魅力を発見し、有益な情報を発信する能力
 - ・外国人観光客の増加など、国際化が進んでいる北海道の観光産業に目を向け、調査活動などを通して地域の魅力を発見する。
 - ・英語、中国語、韓国語の語学力を身に付け、外国人観光客に地域の良さを自らの言葉で情報発信できるようにする。
- ② 地域産業界と連携して、主体的に問題解決を図る思考力と実践力
 - ・北海道の観光関連産業等を担う次世代のスペシャリスト（グローバル・リーダー）の育成に繋げるよう、授業改善やキャリア教育の充実を図る。
 - ・地域の観光関連産業等との連携を図りながら、デュアルシステムやインターンシップ等の実施により、地域振興の即戦力となる人材を育成する。
- ③ 地域社会の発展を担う人材育成
 - ・地域経済を取り巻く環境が大きく変化しても、地域社会の発展に適応できるコミュニケーション能力や社会の変化に迅速に適応できる人材を育成する。

(3) 研究・調査内容

① 先進的な実践研究

- エ 「食」や「観光」など、地域の産業特性やニーズに対応する取組に関する研究
インターンシップ、高大連携、デュアルシステム等の体験的な学習を通して、観光産業における外国語の重要性を認識させ、学習意欲を高めるとともに、有益な観光資源の情報を発信する方法を研究・調査する。
- (ア) インターンシップ、デュアルシステムの実施
「食」や「観光」に関わる事業所において、インターンシップを実施し、北海道における食や観光に関する産業についての理解を深めるとともに、自ら課題を発見し、解決しようとする意欲を引き出し、食や観光資源を活用しようとする態度を身に付ける。
また、おもてなしの心を涵養し、ホスピタリティ教育を推進する。
- (イ) 高大連携、スピーチコンテストへの参加
大学や関係機関等と連携し、実践的な外国語コミュニケーションのトレーニングを行う。実践的なトレーニングの学習成果を確認する方法として、スピーチコンテストの実施やスピーチコンテストに参加する。
- (ウ) 販売実習、学校独自検定の実施
体験的な学習により身に付けた知識や技能を活用し、外国人観光客を対象とした観光案内や商品の販売などを行う実習を実施する。また、英語や中国語による接客についての技能を客観的に把握できるよう、本校独自の検定試験を実施する。
- (エ) 学校設定科目の教材開発
学校設置科目「中韓ビジネスⅠ」「中韓ビジネスⅡ」及び「中韓ビジネス応用」で使用する教材等を作成し授業等において活用するとともに、他の商業高校と連携により、内容の充実を図る。
- (オ) 講演会の実施
本校生徒が本実践研究の成果を身に付け、観光産業等で活躍できることを目指し、社会における観光や外国語コミュニケーションの実際を学ばせるための外部専門家による講演会を計画的に実施する。

② 職業能力に関する調査

本校を卒業後、就職した国際経済科卒業生を対象に本校で学んだ専門的な知識や技能を仕事にどのように活用しているか等についてアンケート調査を行う。

(主な設問例)

- ・本校で専門的に学習した「商業」の知識や技能は、仕事をする上で役に立っていますか。
- ・どのような知識や技能が役に立っていますか。
- ・高校時代に取得した「検定」について、仕事をする上で役に立っていますか。
- ・高校時代にもっと専門的に学習しておけば良かったと思うことは何ですか。
- ・高校時代の授業には満足していましたか。
- ・高校の進路指導に満足していますか。

(4) 事業の評価方法（効果の測定）

- ① 生徒対象の事前事後のアンケート調査
- ② 卒業生（本事業実施学年）対象のアンケート調査
- ③ 保護者対象のアンケート調査
- ④ 教員対象の事前事後のアンケート調査
- ⑤ 連携先等による外部評価

上記のアンケートの結果を分析したデータをもとに、大学や協力企業等の連携先から評価を受けるとともに、本校の学校評議員からも評価を受ける。

■実践研究の実施計画

<p>研 究 第一年次 (平成27年度)</p>	<p>グローバル人材育成のための研究（調査・計画）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演（観光について・外国語について） ・ インターンシップ実施 ・ スピーチコンテスト参加 ・ 高大連携の計画立案 ・ デュアルシステム（語学力を生かせる企業先の選定） ・ 学校設定科目の教材開発の構想 ・ 企業アンケート実施（インターンシップ受入企業の一部） ・ 運営指導委員会の開催 ・ 職業能力に関する調査と分析 ・ 報告書の作成と提出
<p>研 究 第二年次 (平成28年度)</p>	<p>グローバル人材育成のための研究（分析・実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演（観光について・外国語について） ・ インターンシップ実施 ・ スピーチコンテスト参加 ・ 高大連携の実施 ・ デュアルシステムの実施 ・ 学校設定科目の教材作成と活用 ・ 学校独自検定の検討・作成 ・ 販売実習（観光案内含む） ・ 生徒や企業等を対象にしたアンケートの実施、集計、分析 ・ 運営指導委員会の開催 ・ 地域報告会の実施 ・ 職業能力に関する調査と分析 ・ 報告書の作成と提出
<p>研 究 第三年次 (平成29年度)</p>	<p>グローバル人材育成のための研究（検証・まとめ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演（観光について・外国語について） ・ インターンシップ実施 ・ スピーチコンテスト参加 ・ 高大連携の改善・充実 ・ デュアルシステムの改善・充実 ・ 学校設定科目の教材作成と修正及び活用 ・ 学校独自検定の実施（英語・中国語・韓国語接客ワード） ・ 販売実習（観光案内・イベント紹介等） ・ 生徒や企業等を対象にしたアンケートの実施、集計、分析 ・ 運営指導委員会の開催 ・ 地域報告会の実施 ・ 職業能力に関する調査と分析 ・ 研究成果のまとめ